

叙勲・表彰おめでとうございます

瑞宝小綬章

大平康弘さん



元岐阜県職員 大平康弘さん（上柳川町）が瑞宝小綬章を受章されました。

大平さんは、昭和31年4月から平成9年3月まで41年の永きにわたり、岐阜県職員として地方自治の発展

と岐阜県行政の推進に貢献されました。

岐阜県職員時代には、総務部広報課長をはじめ、東京事務所次長、東京事務所所長、民生部長および民生部参与などの要職を歴任されました。東京事務所では国との連絡調整や岐阜県の広報に、民生部では障がい者福祉の基本計画の策定、高齢者福祉および児童福祉の推進などに意欲的に取り組み、岐阜県の福祉政策の充実に努め、民生の安定に広く尽力されました。

瑞宝双光章

加藤司郎さん



元公立小中学校校長 加藤司郎さん（県町）が瑞宝双光章を受章されました。

加藤さんは、昭和35年4月、中学校の教諭に就任されて以来、各地の中学校で温かく人間味あふれる指導

を重ねられ、昭和58年には穂積町立穂積中学校教頭に就任、愛情と信念に基づいた全校指導体制を確立し、規律ある学校づくりに尽力されました。また、岐阜県中学校長会長をはじめ、羽島市文化センターの初代館長、武儀郡洞戸村教育長なども歴任され、教育の振興発展に広く貢献されるとともに、現在も、町の各種委員会や審議会の委員も務められ、自治振興の分野でも大きく貢献されています。

優良少年補導員表彰

黒田陽子さん

岐阜県青少年健全育成県民大会が11月28日、揖斐川町中央公民館で開催され、席上、黒田陽子さん（田代）が優良少年補導員表彰を受賞されました。

黒田さんは、平成17年4月から5年間、少年補導活動に献身的に尽力されました。今回の受賞は長年にわたる青少年の健全育成と少年の非行防止活動の功労が認められたものです。

手作りぞうきを公共施設に 町赤十字奉仕団下羽栗分団

笠松町赤十字奉仕団下羽栗分団の皆さんが12月2日、役場に広江町長を訪ねられ「公共施設でお使いください」と手作りぞうきん120枚を寄贈されました。



広江町長にぞうきを贈る奉仕団

下羽栗分団では、毎年、事業の一環として団員のかたがたがぞうきんを手作りされています。

町では早速、公共施設の清掃に活用させていただきます。

かさまつ応援寄附金

平成22年度のかさまつ応援寄附金総額は、11月末現在216,001円です。

5,000円の申し込みをされたのは、岩田正樹さん、加藤正也さん、笠井俊宏さん、笠原美津子さん、石原幹大さん、笠原伸夫さんをはじめ全国各地の多くの方からご寄附をいただきました。

町では、かさまつ応援基金に積み立て、基金の趣旨に沿うよう活用させていただきます。

寄 附

【公民館図書室運営事業】

羽島ベンチャークラブ 図書 5万円

町では、ご趣旨に沿うよう活用させていただきます。